



小松市イメージキャラクター
「カブッキー」

Komatsu City Handbook

小松市市勢要覧

資料編

【令和6年度】

CONTENTS__目次

人口と世帯	2
観光・運輸・産業	3
生活環境	4
福祉・医療	5
交通・消防	6
教育・文化	7
財政	10
こまつの歴史	11

人口

◆人口と世帯

(令和6年1月1日現在)

住民基本台帳人口 (外国人を含む)	男	52,314 人	106,115人
	女	53,801 人	
内 外国人人口	男	1,896 人	3,015人
	女	1,119 人	
人口(合計)	106,115人		
世帯	45,674世帯		

◆人口動態 (令和6年1月1日現在)

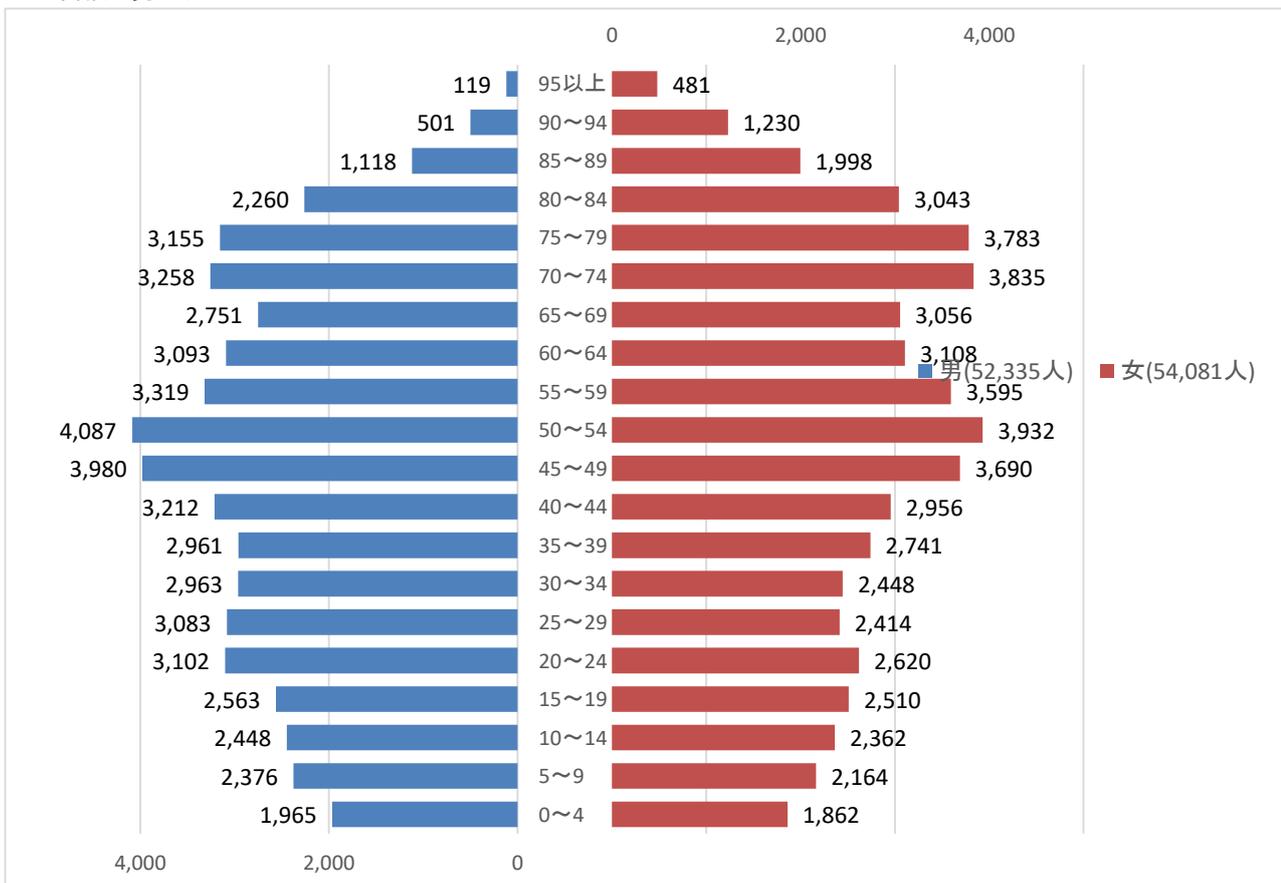
出生	725 人
死亡	1,350 人
転入など	4,047 人
転出など	3,723 人

◆人口密度 (令和6年1月1日現在)

286人/km ²

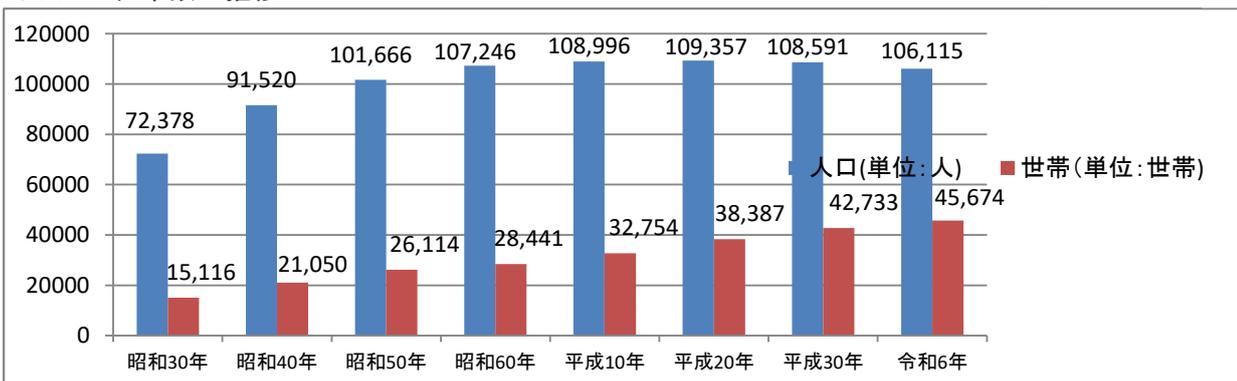
◆年齢別男女別人口

(令和6年1月1日現在)



◆人口と世帯数の推移

(毎年1月1日現在)



観光

◆主な観光地別来訪状況

(単位:人)

年	木場潟公園	安宅の関	那谷寺	ハニベ巖窟院	栗津温泉	計
5	724,900	56,625	116,556	13,180	170,297	1,081,558

◆主な宿泊状況(単位:人)

年	栗津温泉
5	159,647

運輸

◆小松空港利用状況

※千人未満を四捨五入しているため内訳と合計は合わない

(単位:千人)

年度	国内便 行先別								国際便 行先別				
	東京	成田	札幌	福岡	仙台	那覇	チャーター	計	ソウル	上海	台北	チャーター	計
5	913	0	101	165	0	85	6	1,269	9	5	130	1	144

◆国際貨物線(単位:t)

年度	貨物取扱高
5	4,566

◆JR駅別乗車(乗客状況)

(単位:人)

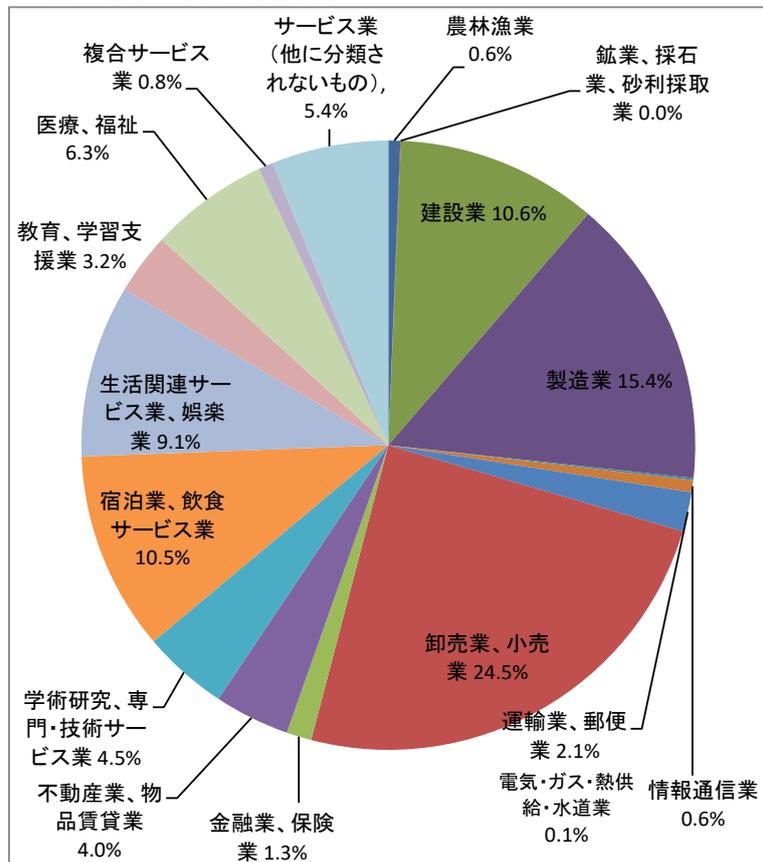
年度	小松駅	栗津駅	明峰駅	計
3	1,197,825	434,758	193,745	1,826,328

産業

◆産業別(事業所・従業員)(民営)

産業別	令和3年	
	事業所数	従業員数
農林漁業	33	317
鉱業、採石業、砂利採取業	2	3
建設業	564	2,814
製造業	820	15,375
電気・ガス・熱供給・水道業	6	115
情報通信業	34	291
運輸業、郵便業	111	2,027
卸売業、小売業	1,300	10,094
金融業、保険業	70	724
不動産業、物品賃貸業	211	753
学術研究、専門・技術サービス業	240	1,760
宿泊業、飲食サービス業	560	4,291
生活関連サービス業、娯楽業	485	2,135
教育、学習支援業	172	1,871
医療、福祉	334	5,926
複合サービス業	41	613
サービス業(他に分類されないもの)	327	2,233
合計	5,310	51,342

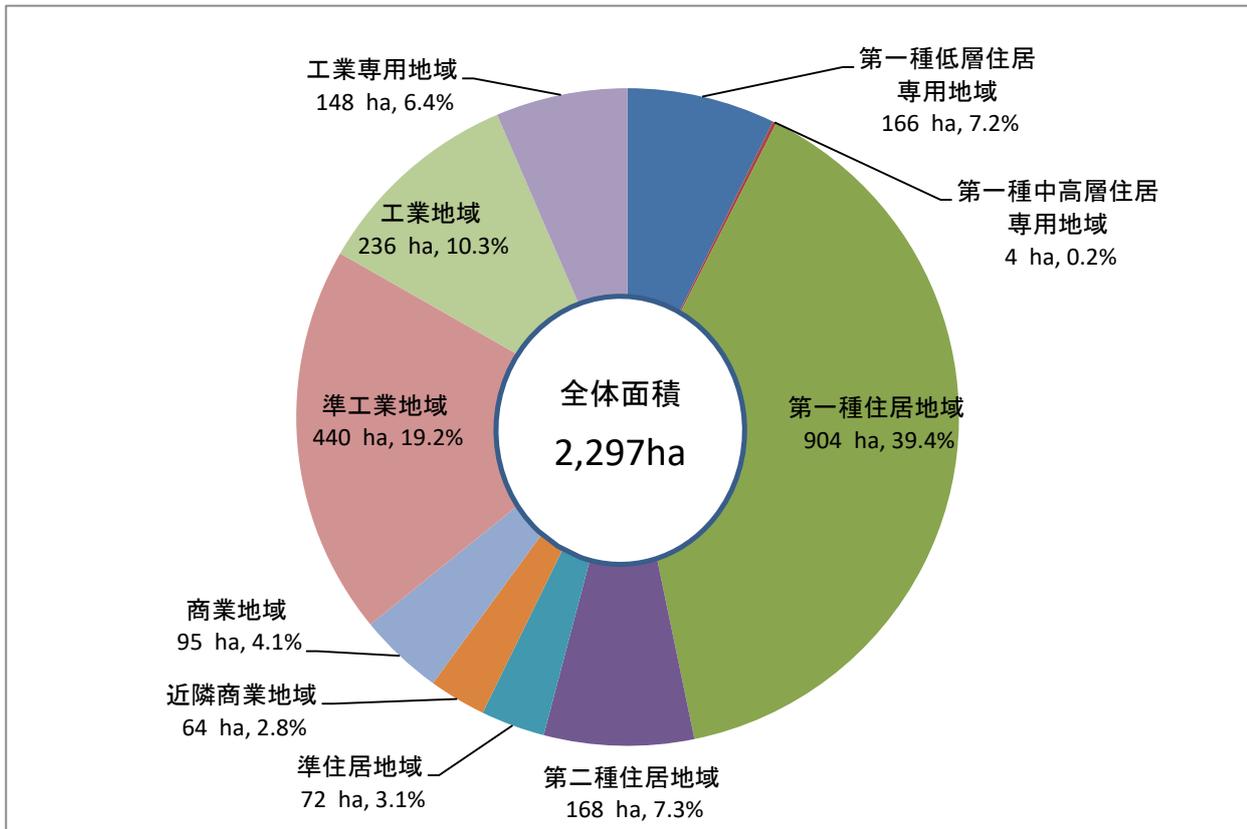
◆産業別事業所割合(民営)



(令和3年経済センサス活動調査 結果から)

◆用途地域の状況

(令和5年3月31日現在)



生活環境

◆種類別道路数・延長・舗装の状況

(令和5年4月1日現在)

年度	国道		県道		市道			
	路線数	延長(m)	路線数	延長(m)	路線数	延長(m)	左の舗装済延長	左の未改良延長
5	4	76,762	26	137,394	1,879	730,849	687,670	69,999

◆公園数及び面積

(令和6年3月31日現在)

年度	都市公園				計	
	街区公園		その他の公園			
	公園数	面積(ha)	公園数	面積(ha)	公園数	面積(ha)
5	70	16.22	17	132.27	87	148.49

◆ごみ処理状況

(単位:t)

年度	可燃ごみ(一般ごみ)	資源ごみ	破碎ごみ	埋立ごみ	大型ごみ	有害ごみ
5	24,569	3,452	409	1,717	232	39

◆ガス供給状況

年	供給戸数	供給量(11,000kcal/m ³)
3	11,207	6,990,041

◆上水道給水戸数・給水人口 (令和6年3月31日現在)

年度	上水道		簡易水道	
	一般給水戸数	給水人口(人)	給水戸数	給水人口(人)
5	45,503	105,408	109	220

◆上水道使用量 (単位:m³)

年度	有収水量	無収水量	計
5	12,694,417	341,033	13,035,450

◆下水道の概況 (令和6年3月31日現在)

年度	行政区内人口(A)	処理区域内人口(B)	普及率(B/A)
5	105,803	85,935	81.2%

福祉・医療

◆国民健康保険被保険者数(令和6年3月31日現在)

年度	被保険者数	
	世帯(戸)	人員(人)
5	10,971	16,043

◆国民年金加入状況 (令和6年3月31日現在)

年度	被保険者数(人)			
	第1号	第3号	任意	計
5	8,872	4,505	79	13,456

◆市内医療施設数

(令和6年4月1日現在)

年度	病院							診療所		歯科診療所数	薬局数
	病院数	病床数						診療所数	病床数		
		精神	結核	感染症	療養	一般	計				
6	9	289	10	4	111	709	1,123	70	129	45	57

◆主な介護保険在宅サービス事業所数

(令和6年3月31日現在)

年度	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリ	通所介護	通所リハビリ	短期入所		認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護
							特養等	老健・療養型			
5	15	2	9	5	33	11	7	4	4	7	2

◆介護保険施設・入居系サービス事業所

(令和6年3月31日現在)

年度	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	介護老人保健施設	介護医療院	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(小規模特養)	特定施設入居者生活介護
5	8(750床)	4(327床)	0(0床)	12(216床)	1(20床)	3(126床)

◆65歳以上人口 (令和5年1月1日現在)

年度	65歳以上人口
4	30,588人(28.8%)

◆老人福祉関係

(令和6年3月31日現在)

年度	老人クラブ		一人暮らし老人数
	クラブ数	会員(人)	
5	202	14,810	7,211

◆認定こども園・保育所の状況

(令和6年4月1日現在)

年度	種類	市立		私立		計	
		施設数	入所児童数(人)	施設数	入所児童数(人)	施設数	入所児童数(人)
6	認定こども園	3	228	33	3,550	36	3,778
	保育所	1	21	1	76	2	97

◆身体障害者手帳交付人数

(令和6年3月31日現在)

年度	視覚障害者			肢体不自由者			聴覚平衡音声機能障害者			内部障害者			計
	1-3級	4-6級	計	1-3級	4-6級	計	1-3級	4-6級	計	1-3級	4-6級	計	
5	173	48	221	1,323	640	1,963	196	166	362	1,105	194	1,299	3,845

◆生活保護状況

(令和5年3月31日現在)

年度	実数		保護の種類と保護者数(併給あり)					
	世帯数	人員	生活扶助	教育扶助	住宅扶助	医療扶助	介護扶助	その他扶助
5	369	435	362	9	341	360	71	3

交通・消防

◆車種別車両数

(令和5年3月31日現在 石川運輸支局)(単位:台)

年度	車両総数	乗用車			貨物車			被けん引車	乗り合い バス・マイクロ	特別用途車	二輪車
		普通	小型	軽自動車	普通	小型	軽自動車				
4	92,351	22,448	22,686	27,253	2,487	3,376	7,692	59	196	1,579	4,575

◆交通事故と運転免許保有者数及び交通信号機設置数

年	交通人身事故			物損 事故	免許 保有 人数 (人)	信号 機設 置数
	発生	死者 (人)	負傷者 (人)			
5	183	2	221	3,020	75,762	212

(令和5年12月31日現在 小松警察署)(単位:件)

◆焼損面積および損害額

(令和5年12月31日現在)

年	発生件数	建築物			山林・原野		車両火災	その他
		焼損面積 (㎡)	焼損棟数 (棟)	損害金額 (千円)	焼損面積 (㎡)	損害金額 (千円)	損害金額 (千円)	損害金額 (千円)
5	18	522	14	51,877	0	0	572	300

◆救急車出動件数

(単位:回)

年	総数	火災	水難	交通	急病	労働災害	一般負傷	自然災害	運動競技	加害	自損行為	その他
5	5,489	17	6	322	3,491	48	935	0	21	9	43	597

教育・文化

◆私立幼稚園の状況 (令和6年5月1日現在)

年度	幼稚園数	園児数(人)			教員数(人)
		男	女	計	
6	1	15	20	35	9

◆小学校の状況 (令和6年5月1日現在)

年度	学校数			児童数(人)			教員数(人)
	本校	分校	計	男	女	計	
6	22	-	22	2,797	2,578	5,375	486

◆中学校の状況 (令和6年5月1日現在)

年度	学校数			生徒数(人)			教員数(人)
	本校	分校	計	男	女	計	
6	9	-	9	1,385	1,371	2,756	245

◆義務教育学校の状況 (令和6年5月1日現在)

年度	学校数			生徒数(人)			教員数(人)
	本校	分校	計	男	女	計	
5	1	-	1	90	89	179	26

◆高等学校の状況 (令和3年5月1日現在)

年度	学校数					生徒数(人)			教員数(人)
	県立全日制	県立定時制	市立高校	私立高校	計	男	女	計	
4	4	1	1	1	7	2,161	2,066	4,227	324

◆公立小松大学の状況 (令和3年5月1日現在)

年度	学生数(人)			教員数(人)
	男	女	計	
4	443	548	991	81

◆図書館蔵書数 (令和6年3月31日現在)(単位:冊・点)

年度	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	語学	文学	児童	郷土資料	その他	計
5	3,443	4,640	9,376	11,772	7,097	9,465	3,119	11,822	1,312	45,297	52,935	25,600	19,126	205,004

◆南部図書館蔵書数 (令和6年3月31日現在)(単位:冊・点)

年度	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	語学	文学	児童	郷土資料	その他	計
5	612	1,445	2,563	3,319	2,252	3,613	1,097	3,104	446	11,536	18,347	632	3,381	52,347

◆空とこども絵本館蔵書数 (令和6年3月31日現在)(単位:冊・点)

年度	一般書	絵本	児童書	雑誌	紙芝居	パネルシアター	エプロンシアター	視聴覚資料	コレクション(松居)	計
5	475	12,596	727	1,618	771	127	24	50	11,206	27,594

◆博物館・美術館収蔵品数 (令和6年3月31日現在)(単位:件)

年度	考古	歴史	民俗	美術	自然	計
5	382	9,671	5,990	2,927	34,551	53,521

◆指定文化財等一覧(令和5年6月1日現在)

●国指定重要文化財

	種別	名称	員数	所有者	指定年月日
1	建造物	那谷寺本堂(本殿附厨子・唐門・拝殿)	1棟	那谷寺	S25.8.29
2	建造物	那谷寺三重塔	1棟	那谷寺	S25.8.29
3	建造物	那谷寺護摩堂	1棟	那谷寺	S25.8.29
4	建造物	那谷寺鐘楼	1棟	那谷寺	S25.8.29
5	建造物	那谷寺書院及び庫裏	1棟	那谷寺	S28.11.14
6	建造物	小松天満宮本殿・石の間・幣殿及び拝殿 小松天満宮神門	2棟	小松天満宮	S36.6.7
7	書籍	往生要集(写本中巻)	1面	聖徳寺	H1.6.12
8	工芸品	兜・袖・臍当	一	多太神社	S25.8.29
9	工芸品	琴棋書画沈金文台、 花鳥沈金硯箱	1脚 1合	小松天満宮	S63.6.6
10	工芸品	木造獅子頭	1面	津波倉神社	H19.6.8
11	有形民俗 文化財	白山麓西谷の人生儀礼用具 白山麓西谷の民家	1,827点 1棟	小松市	S58.4.13 S59.5.22
12	名勝	那谷寺庫裏庭園	1,134㎡	那谷寺	S4.4.2
13	名勝	おくのほそ道の風景地 那谷寺境内(奇石)	30,301. 43㎡	那谷寺	H26.3.18
14	考古資料	石川県矢田野エヅリ古墳出土埴輪	1括	小松市	H9.6.30
15	考古資料	石川県八日市地方遺跡出土品	1,020点	小松市	H23.6.27
16	無形 文化財	釉裏金彩	一	吉田美統	H13.7.12



那谷寺本殿

●県指定文化財

	種別	名称	員数	所有者	指定年月日
1	建造物	葭島神社本殿	1棟	葭島神社	S44.2.18
2	絵画	絹本着色光明本尊	1幅	個人蔵	S45.11.25
3	工芸品	萬曆五彩草花龍文花瓶	1口	那谷寺	H19.4.27
4	工芸品	三彩金欄手龍文双耳瓶	1対	小松天満宮	H19.4.27
5	史跡	安宅の閑跡	一	安宅住吉神社	S14.3.18
6	史跡	浅井暇古戦場	420㎡	小松市	S16.7.26
7	典籍	小松天満宮連歌書	15点	小松天満宮	S57.1.12
8	無形民俗 文化財	お旅まつりの曳山行事	一	曳山行事保存会	H11.7.23
9	考古資料	八日市地方遺跡出土品	37点	小松市	H18.10.20



竜山宗養両吟何人百韻(小松天満宮連歌書)

●登録有形文化財(国登録有形文化財)

	種別	名称	員数	所有者	登録年月日
1	建造物	旧石川商銀信用組合小松支店	1棟	小松市	H15.9.19
2	建造物	戸市酒販酒蔵	1棟	個人所有	H16.11.8
3	建造物	小松市立空とこども絵本館 (旧小松警察署庁舎)	1棟	小松市	H19.5.15
4	建造物	東酒造場大門	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
5	建造物	東酒造場麹室	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
6	建造物	東酒造場検査室	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
7	建造物	東酒造場道具蔵	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
8	建造物	東酒造場桂松庵	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
9	建造物	東酒造場中蔵	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
10	建造物	東酒造場東蔵	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
11	建造物	東酒造場勝手口	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
12	建造物	東酒造場緑寿庵	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
13	建造物	東酒造場店舗兼主屋	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
14	建造物	東酒造場西蔵	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
15	建造物	東酒造場作業場	1棟	合資会社東栄松商店	H21.1.8
16	建造物	鈴木家住宅 主屋	1棟	個人所有	H24.2.23
17	建造物	鈴木家住宅 店蔵	1棟	個人所有	H24.2.23
18	建造物	鈴木家住宅 土蔵	1棟	個人所有	H24.2.23
19	建造物	長沖 金剛	1棟	個人所有	H27.11.17
20	建造物	長沖 弁慶	1棟	個人所有	H27.11.17
21	建造物	長沖 蔵	1棟	個人所有	H27.11.17
22	建造物	粟津演舞場	1棟	(一社)粟津演舞場	H28.11.29
23	建造物	旧北森酒店店舗兼主屋	1棟	(社福)自生園	H28.11.29
24	建造物	法師 延命閣	1棟	(株)善五郎	H28.11.29
25	建造物	法師 玄閑棟	1棟	(株)善五郎	H28.11.29
26	建造物	那谷寺 普門閣	1棟	那谷寺	H28.11.29
27	建造物	小松市立錦窯展示館主屋	1棟	小松市	R1.9.10
28	建造物	小松市立錦窯展示館窯納屋	1棟	小松市	R1.9.10
29	建造物	小松市立錦窯展示館石蔵	1棟	小松市	R1.9.10
30	建造物	旧下里家住宅主屋	1棟	小松市	R1.9.10
31	建造物	まつ家別邸吉祥庵 (旧米谷銀行安宅支店)	1棟	個人所有	R1.9.10
32	建造物	旧米谷家住宅主屋	1棟	小松市	R3.10.14
33	建造物	高家住宅主屋	1棟	小松市	R4.10.31
34	建造物	高家住宅土蔵	1棟	小松市	R4.10.31

●国登録記念物

	種別	名称	員数	所有者	登録年月日
1	名勝地関係	法師庭園	2649.88㎡	(株)善五郎	R4.11.10



旧米谷家住宅主屋



法師庭園

●市指定文化財

	種別	名称	員数	所有者	指定年月日
1	建造物	来生寺の寺門	1棟	来生寺	S38.11.3
2	建造物	牧塚塚の五輪石塔	1基	牧口町町内会	S40.11.3
3	建造物	十五重石塔	1基	小松天満宮	S40.11.3
4	建造物	曳山	8基	曳山行事保存会	S40.11.3
5	建造物	合掌造民家	1棟	個人所有	S40.11.3
6	建造物	連房式登窯	1基	小松市	S48.11.2
7	建造物	菟橋神社の神輿	1基	菟橋神社	S50.11.1
8	建造物	本折日吉神社の神輿	1基	本折日吉神社	S50.11.1
9	建造物	菟橋神社本殿	1棟	菟橋神社	S58.11.1
10	建造物	島田白山神社本殿	1棟	島田町町内会	H5.11.3
11	建造物	石造多層塔	1基	滝ヶ原町町内会	H9.11.3
12	建造物	那谷寺茶室如是庵	1棟	那谷寺	H11.11.3
13	建造物	滝ヶ原アーチ石橋群	5橋	小松市 滝ヶ原町町内会	H21.11.3
14	建造物	来生寺経蔵 附棟札、獅子口	1棟、1枚、3点	来生寺	R5.6.1
15	絵画	郡中御影	2軸	勸帰寺	S38.11.3
16	絵画	仏涅槃図	1幅	建聖寺	S40.11.3
17	絵画	浄土曼荼羅絵図	1幅	法界寺	S42.11.3
18	絵画	絹本着色聖徳太子絵伝	2幅	正雲寺	S44.11.1
19	絵画	親鸞聖人絵伝	4幅	本蓮寺	S50.11.1
20	絵画	本折日吉神社の絵馬	1額	本折日吉神社	S54.11.2
21	絵画	前田利常画像	1幅	那谷寺	R2.11.5
22	彫刻	薬師如来坐像	1軀	大王寺	S38.11.3
23	彫刻	不動明王座像脇侍共	3軀	小松市	S44.11.1
24	彫刻	芭蕉木像	1軀	建聖寺	S48.11.2
25	彫刻	木造十一面観音立像	1軀	波佐谷町町内会	H15.11.3
26	彫刻	木造十二神将立像	12軀	瀬領町町内会	H27.11.3
27	彫刻	葭島神社の仏像	12体	葭島神社	H29.12.27
28	彫刻	木造聖観音菩薩坐像	1軀	大王寺	R5.6.1
29	工芸品	初代徳田八十吉 九谷松鶴文九角大皿	1枚	小松市	S44.11.1
30	工芸品	魚住為楽作 砂張銅鑪	1口	小松市	H1.11.3
31	工芸品	真行寺の梵鐘	1口	真行寺	S46.11.2
32	工芸品	西照寺の梵鐘	1口	西照寺	S52.11.2
33	工芸品	銅造十一面観音懸仏	1軀	粟津町町内会	S62.11.3
34	工芸品	鐔口	1個	葭島神社	H7.11.3
35	工芸品	上宮寺の梵鐘	1口	上宮寺	H9.11.3
36	工芸品	粟生屋源右衛門作 竹林七賢人文木瓜形平卓	1点	小松市	H13.11.3
37	工芸品	那谷寺大悲閣鐔口	1点	那谷寺	H19.11.3
38	工芸品	鑄造三具足	各1点	個人蔵	H23.11.3
39	工芸品	葭島神社の仏具	5件7点	葭島神社	H30.12.27
40	工芸品	来生寺 青磁三具足 (香炉、花瓶、燭台) 附共箱表蓋	1具、 附指定 1枚	来生寺	R2.11.5
41	古文書	手の内の御書	1巻	波佐谷町町内会	S38.11.3
42	古文書	太閤検地帳	1冊	個人蔵	S40.11.3
43	古文書	十村石黒家文書	1括	個人蔵	S42.11.3
44	古文書	村鑑	1冊	個人蔵	S44.11.1
45	古文書	親鸞聖人遺文二尊大悲	1幅	本覚寺	S48.11.2
46	古文書	蓮如上人御消息	1通	興善寺	S52.11.2
47	古文書	佐美の村御印	1通	佐美町町内会	S54.11.2
48	古文書	小野山陶器所記録	4冊	個人蔵	S56.11.2
49	古文書	明和六年烏兔記	2冊	称名寺	H5.11.3
50	古文書	加賀藩御大工渡部家文書	388点	個人蔵	H19.11.3

	種別	名称	員数	所有者	指定年月日
51	古文書	前田利常書状「前田家跡目相続の書状」	1幅	個人蔵	R4.4.21
52	書跡	蓮如上人紙牌	1点	西照寺	H13.11.3
53	典籍	小松旧記	95冊	小松市	H3.11.3
54	歴史資料	旧新保村久保家道場資料	4幅一括	個人蔵	H17.11.3
55	歴史資料	串茶屋遊女の墓	34基	串茶屋町町内会	H21.11.3
56	歴史資料	近世勘定村と本江村の 水利慣行記録	1点・2通	東山町・本江町	H23.11.3
57	歴史資料	新保神社 神仏習合諸品	12点	新保神社	H25.11.3
58	歴史資料	多太神社 回向札	17点	多太神社	H27.11.3
59	考古資料	陶製水煙	1個	小松市	S60.11.1
60	考古資料	加賀古陶	9点	小松市	S62.11.3
61	考古資料	八日市地方遺跡出土 弥生時代遺物一括	—	小松市	H15.11.3
62	考古資料	埴田後山無常堂古墳 主体部出土資料一括	—	小松市	H30.12.27
63	考古資料	八里向山F7号墳 主体部出土資料一括	—	小松市	H30.12.27
64	無形民俗 文化財	悪魔祓い	—	悪魔祓い保存会	S38.11.1
65	民俗資料	馬符	1面	那谷寺	S46.11.2
66	史跡	小松城本丸櫓台石垣	1基	石川県立小松高等学校	S38.11.3
67	史跡	埴田の虫塚	1基	小松市	S38.11.3
68	史跡	御幸塚古墳	1基	今江町・小松市	S38.11.3
69	史跡	仏御前屋敷跡・仏御前墓	1基	原町町内会	S38.11.3
70	史跡	前田利常公灰塚	1基	小松市	R2.11.5
71	史跡	河田山1号墳・9号墳 附12号墳石室	3基	小松市	R4.4.21
72	名勝	荒木氏の庭園	585㎡	個人所有	S44.11.1
73	天然記念物	赤穂谷のビャクシン	1本	中海町町内会	S42.11.3
74	天然記念物	イロハモミジ	1本	個人所有	S42.11.3
75	天然記念物	尾小屋のミズバショウ自生地	1地区	尾小屋町町内会	S44.11.1
76	天然記念物	布橋のミズバショウ自生地	1地区	布橋町町内会	S44.11.1
77	天然記念物	大杉神社のイチヨウ	1本	大杉町町内会	S44.11.1
78	天然記念物	徳橋神社の社叢	—	埴田町町内会	S46.11.2
79	天然記念物	大杉町のチャボガヤ	1株	個人所有	S52.11.2
80	天然記念物	サクラバハノキの群落	1地区	小松市	S54.11.2
81	天然記念物	横谷の湿地植生 (ミズバショウ群落など)	1地区	国	H15.11.3
82	天然記念物	赤瀬白山神社のツクバネガン林	1地区	赤瀬町町内会	H21.11.3
83	天然記念物	吉竹幡生神社の社叢林	1地区	幡生神社	H25.11.3
84	天然記念物	滝ヶ原のホトケドジョウ生息地	1地区	滝ヶ原町町内会	H29.12.27



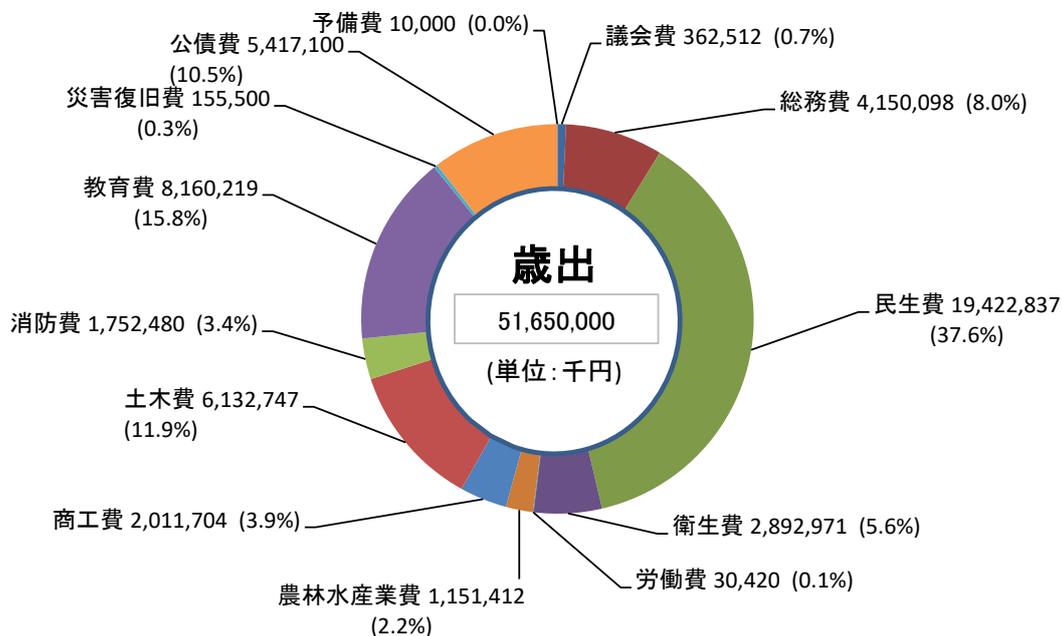
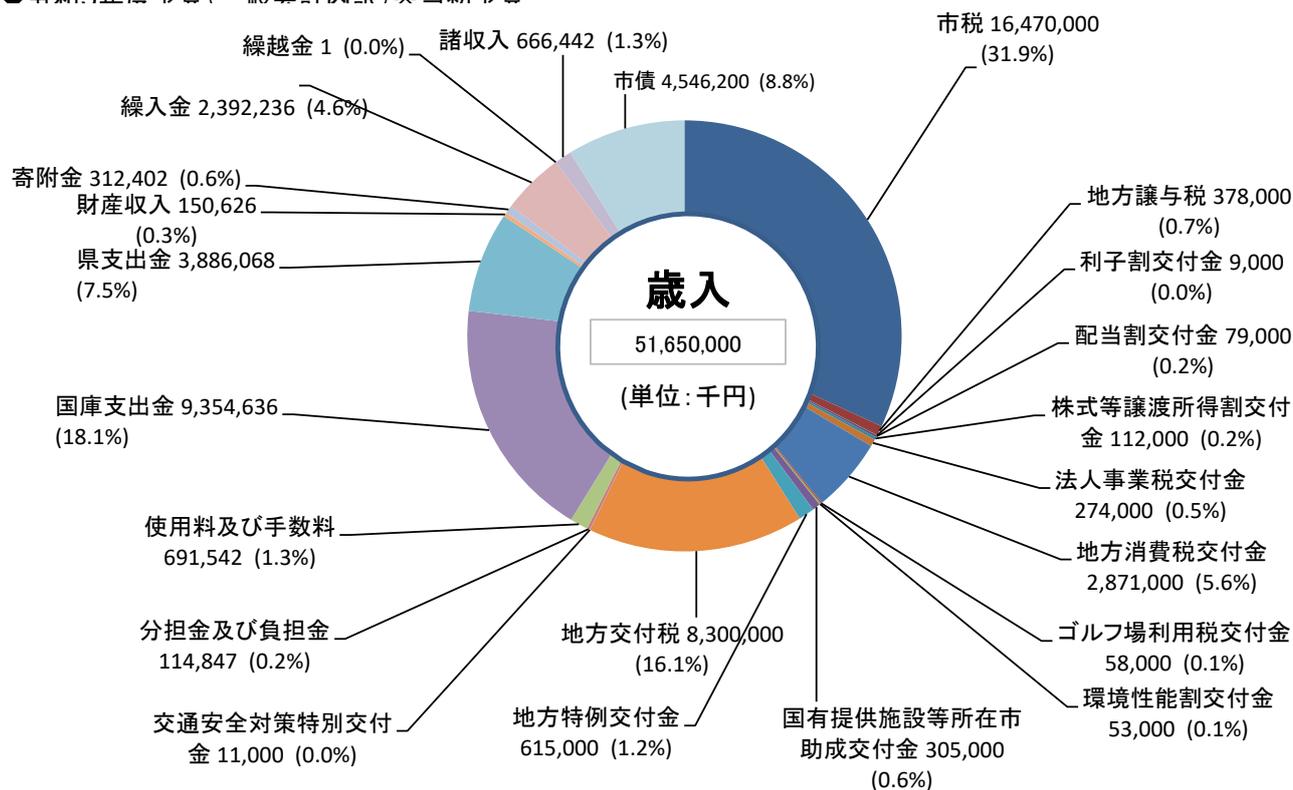
来生寺経蔵 附棟札、獅子口



木造聖観音菩薩坐像

財政

◆令和5年度予算（一般会計内訳）※当初予算



※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります

■会計別累年決算

会計別	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出
一般会計	47,272,307	46,566,202	45,435,578	44,592,680	59,843,388	58,972,388	55,453,634	54,223,034	55,336,355	54,093,573
特別会計	31,461,725	31,030,453	31,033,195	30,783,264	31,394,699	31,145,893	32,404,378	32,149,108	34,406,777	34,092,088
企業会計	19,864,070	22,469,748	18,896,093	21,251,296	20,366,862	22,676,541	20,016,804	21,728,297	20,721,222	22,022,023
合計	98,598,102	100,066,403	95,364,866	96,627,240	111,604,949	112,794,822	107,874,816	108,100,439	110,464,354	110,207,684

こまつの歴史(紀元前～安土桃山)

紀元前	旧石器	2万～1万5千年前	能美丘陵で狩猟生活を営む人々の集落(八里向山遺跡群)
	縄文	1万2千年前	月津台地に狩猟生活を営む人々の集落(念仏林遺跡)
		6,000年前	温暖化で海水面が上昇、加賀三湖の原型できる。
		5,000～4,000年前	加賀三湖や梯川で漁労活動盛ん。(念仏林遺跡、六橋遺跡)
	弥生	BC300	低湿地に稲作が行われる。(八日市地方遺跡)
紀元後		弥生後期	北陸で初めて青銅器生産を行う。(一針B遺跡)
	古墳	300	前方後円墳が築かれる。(河田山古墳群)
		500	南加賀地方で須恵器生産が始まる。 人物埴輪など配列した古墳(矢田野エジリ古墳)
	飛鳥	600	鉄生産が始まる。(林遺跡) 渡来人の集落が営まれる。(額見町遺跡)
		686	越前、越中、越後の国がおかれ、小松は越前に入っていた。
	奈良	718	泰澄大使が白山を開き、那谷寺・粟津温泉を開いたと伝えられる。 この頃、須恵器生産盛ん。(南加賀古窯跡群)
		平安	823
	841		加賀に国分寺が置かれ、勝興寺を充てる。
	908		式内社が定められる。(多太、菟橋、幡生、滓上、石部神社など)
	986		花山法皇がこの地に巡業されて、残された伝承が多くある。(園の館、那谷寺、御幸塚など) 白山信仰が次第に盛んになり、この地方に中宮八院、白山三か寺などの寺ができる。
	1173		原の仏御前が平清盛に仕える。
	1176		涌泉寺事件起きる。 加賀中世窯業(加賀古陶)が作られる。
	鎌倉	1183	篠原の戦い。木曾義仲が斉藤実盛のかぶとを多太神社に寄進
		1187	源義経一行が安宅の関を通ったと伝えられる。
		1221	順徳上皇が佐渡への途中、小松を通られた。 この頃、加賀古陶盛んになる。
	室町	1445	富樫泰高が御幸塚城を構える。
		1449	本願寺の蓮如が北陸を巡った。
		1471	蓮如が吉崎御坊を建てた。この地方に浄土真宗を布教する。
		1488	真宗衆徒たちが一向一揆を起こし、富樫政親を滅ぼして加賀を治める。 小松・本折・安宅・千代・波佐谷・岩倉など一向一揆側の城(砦)が作られた。
	安土桃山	1564	越前の朝倉氏が攻め入り、小松・本折城などを焼く。
1575		織田信長が加賀に攻め込む。	
1576		若林長門(一向一句の将)が小松城を再築	
1582		一向一揆勢力が滅ぼされる。	
1583		村上義明が小松城主となる。	
1598		丹羽長重が小松城主となる。	

こまつの歴史(江戸～大正)

江戸	1600	浅井暲の戦いが起こった。前田利長が加賀、能登、越中三カ国の領主となり、金沢城にいた。小松は前田領となる。
	1640	前田利常が小松城に隠居し、小松城を構築した。街の整備、寺社の造営、産業振興、農制、文化振興などに尽くした。
	1642	利常が那谷寺再建完了
	1644	葭島神社を建てた。
	1651	菟橋神社を建て直した。
	1656	改作法ができ、村々へ「村御印」を渡す。この頃、九谷焼始まる。
	1657	小松天満宮を建てた。
	1658	利常が亡くなり、小松城には城代、後ろに城番を置く。
	1666	小松絹の判賃を値上げ。
	1678	御定書(二日読)を村・町に渡す。
	1689	松尾芭蕉が北陸に来た。
	1705	金沢・小松間に飛脚が始まる。
	1768	小松に百姓一揆があった。
	1770	小松の寺院騒動があった。
	1772	沢村源次が金平金山を開いた。
	1776	この頃、曳山が興った。
	1794	小松学問所(集義堂)ができた。
	1811	若杉窯が開かれる。
	1819	小野窯が始められる。
	1839	害虫が発生し、稲が荒らされる。(虫塚できる)
	1840	蓮代寺窯が始められる。
明治	(5) 1872	石川県となる。小学校が開かれる。小松城を取り壊す。小松郵便局ができる。
	(10) 1877	小松区裁判所、小松警察署ができる。
	(11) 1878	能美郡役所を小松に置く。
	(17) 1884	小松税務署ができる。
	(22) 1889	小松、安宅が町になった。
	(30) 1897	福井～小松間鉄道開通
	(31) 1898	小松～金沢間鉄道開通。小松～高岡間鉄道開通
	(39) 1906	小松城三の丸跡を芦城公園にする。
	(41) 1908	小松に電話が開通
	(43) 1910	初めて電灯600余が付いた。
大正(元)	1912	梯川が下牧より安宅河口に直流する。
	(5) 1916	粟津温泉～新粟津間温泉電軌開通
	(8) 1919	尾小屋鉄道開通

こまつの歴史(昭和)

- 昭和 (4) 1929 小松～鷺川遊泉寺線電車開通
- (5) 1930 小松の大火(橋北約700戸消失)
- (7) 1932 小松の大火(橋南約1,100戸消失)
- (9) 1934 手取川、梯川大洪水
- (12) 1937 小松に上水道ができた。
- (15) 1940 2町6か村が合併し、小松市制が布かれる。
- (19) 1944 小松飛行場完成。大和善隣館建設
- (22) 1947 芦城公園に軟式野球場完成。昭和天皇小松に御巡幸
- (25) 1950 小松市民病院開院
- (26) 1951 市庁舎完成
- (29) 1954 加賀三湖干拓事業起工
- (30) 1955 第1次編入合併。小松～大阪便就航
- (31) 1956 第2時編入合併。国道8号線寺井から小松、粟津間開通
- (32) 1957 市立小松総合病院完成。小松飛行場の米軍基地閉鎖
- (34) 1959 公会堂完成。三日市、八日市大火
- (36) 1961 小松空港北陸エア・ターミナル落成。小松基地航空自衛隊開庁
- (37) 1962 産業と防衛大博覧会「小松博」開催。尾小屋鉱山閉山。総合卸売市場完成。粟津温泉電車廃止
- (38) 1963 38豪雪。ドーム型市体育館完成。北陸線福井～金沢間複線電化。小松～東京便就航
- (41) 1966 大倉岳高原スキー場開場
- (42) 1967 大日川ダム完成。小松～札幌便就航
- (44) 1969 三湖干拓完成。市営斎場完成
- (45) 1970 市民ホール・博物館落成
- (46) 1971 梯川1級河川に。武道館完成
- (47) 1972 北陸自動車道金沢西～小松間開通。軽海団地造成完了。ブラジルスザノ市と姉妹都市提携
- (48) 1973 大杉青年の家開館
- (49) 1974 ベルギービルボード市と姉妹都市提携。千松閣完成
- (52) 1977 尾小屋鉄道廃止
- (53) 1978 赤瀬ダムできる。小松～福岡便就航
- (54) 1979 加賀産業開発道路小松～金沢間開通。小松～ソウル便就航
- (55) 1980 市制40周年を記念して、市の木「松」、市の花「梅」を制定。宮本三郎記念美術館開館
- (56) 1981 56豪雪。九谷の里完成。市立図書館開館。安宅海浜公園完成
- (57) 1982 木場潟公園開園
- (58) 1983 南加賀公設卸売市場完成。少年自然の家オープン。環境美化センター完成。昭和天皇御行幸
県九谷焼試験場完成
- (59) 1984 市民センター完成。小松総合体育館完成。小松～仙台便就航
- (60) 1985 南消防署、南支所新庁舎完成。サン・アビリティーズ完成
- (61) 1986 北陸鉄道小松線(小松～鷺川遊泉寺)廃止
- (62) 1987 安宅漁港開港。勸進帳小松800年祭開催
- (63) 1988 新市庁舎完成。小松短期大学開学。憩いの森オープン。名誉市民に勝木保次博士。明峰駅開業

こまつの歴史(平成)

平成(元)	1989	新市民病院完成
(2)	1990	市制50周年記念事業開催。本陣記念美術館完成。桜木体育館完成
(3)	1991	石川国体開催。小松－那覇便就航。イギリスゲイツヘッド市と姉妹都市提携
(4)	1992	国民文化祭石川県で開催。河田山古墳群史跡資料館完成。末広屋外水泳プール完成
(5)	1993	名誉市民に二代浅蔵五十吉氏
(6)	1994	カーゴルックス航空の国際貨物定期便就航。すこやかセンター完成
(7)	1995	こまつ看護学校開学。県立航空プラザオープン
(8)	1996	中ノ峠ミュージック・ラボオープン
(9)	1997	ロシアタンカー流出重油安宅海岸に漂着。仙叟屋敷ならびに玄庵完成。こまつドームオープン 芦城センター完成。名誉市民に千宗室氏。国際色絵陶磁器フェア開催(ドーム)
(10)	1998	男女共同参画都市宣言。名誉市民に三代徳田八十吉氏。小松駅前立体駐車場オープン
(11)	1999	新消防庁舎完成。第1回全国子供歌舞伎フェスティバルin小松開催。名誉市民に本陣甚一氏
(12)	2000	宮本三郎美術館開館。せせらぎの郷オープン。市制60周年記念事業
(13)	2001	環境基本条例制定。日野車体操業開始
(14)	2002	小松市まちづくり計画策定。カヌーワールドカップ開催。鉄道高架橋完成、新小松駅舎完成
(15)	2003	国道8号小松バイパス全線開通。世界ジュニアカヌー選手権大会開催
(16)	2004	小松駅周辺整備事業完了。石川県こまつ芸術劇場うららオープン アテネオリンピックカヌー競技アジア予選開催。小松－上海便就航。
(17)	2005	勸進帳ものがたり館オープン
(18)	2006	空と子ども絵本館オープン。市民交流プラザ「The MAT'S」オープン
(19)	2007	能登半島地震発生(震度6強、小松で震度4)
(20)	2008	リサイクルセンターオープン。小松－台湾便就航 末広野球場(弁慶スタジアム)リニューアルオープン。中国・濟寧市と姉妹都市提携
(21)	2009	芦城公園拡張工事完了。イギリス・ゲイツヘッド市に日本庭園を造成
(22)	2010	埋蔵文化財センターオープン。道の駅「こまつ木場潟」オープン。市制70周年記念事業
(23)	2011	こまつの杜オープン。八日市地方遺跡出土品が国重要文化財。環境王国に認定 小松加賀斎場「さざなみ」オープン
(24)	2012	里山自然学校大杉みどりの里オープン。南加賀救急医療センターオープン
(25)	2013	こまつ曳山交流館みよささオープン。空の駅こまつオープン。サイエンスヒルズこまつオープン 末広陸上競技場(勸進帳スタジアム)リニューアルオープン
(26)	2014	ベルギー・ビルボールド市と姉妹都市提携40周年を記念した庭園を相互寄贈 里山自然学校こまつ滝ヶ原オープン。末広テニスコート(S・フォーティーンコート)オープン
(27)	2015	第66回全国植樹祭開催。記念式典で子供歌舞伎役者が口上を披露
(28)	2016	『珠玉と歩む物語』小松～時の流れの中で磨き上げた石の文化～が日本遺産に認定 曳山250年本祭開催
(29)	2017	Komatsu A×Z Square、カブツキーランドオープン。SAVOR JAPANに認定
(30)	2018	公立小松大学開学。エコロジーパークこまつ・クリーンセンター稼働 「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」が日本遺産に認定

こまつの歴史(令和)

- | | | |
|-------|------|---|
| 令和(元) | 2019 | 九谷セラミック・ラボラトリーオープン。SDGs未来都市に認定 |
| (2) | 2020 | 市制80周年記念事業。前・政府専用機貴賓室を航空プラザに展示
こまつ80スクエアに常設プロジェクションマッピング誕生 |
| (3) | 2021 | 松東みどり学園開学
日本遺産サミットin小松開催 |
| (4) | 2022 | 滞在交流施設オーフ観音下 西尾オープン
令和4年8月4日大雨発生
石川県小松市團十郎芸術劇場うらら名称変更 |
| (5) | 2023 | 小松市文化芸術賞を新設
Komatsu 九オープン
加賀立国1200年記念 全国国府サミットin小松開催 |
| (6) | 2024 | 北陸新幹線小松駅開業
自動運転バス運行開始 |